

建築研究所ニュース



平成 29 年 4 月 28 日

建築研究資料 No.181 「住宅・建築物省 CO₂ 先導事業全般部門
(平成 25 年度～26 年度) における採択事例の評価分析」の公表について

国立研究開発法人建築研究所では、建築研究資料「住宅・建築物省 CO₂ 先導事業全般部門 (平成 25 年度～26 年度) における採択事例の評価分析」をとりまとめ、ウェブサイトに掲載しましたので、ご案内させていただきます。

本資料は、国土交通省により平成 20 年度より実施されている「住宅・建築物省 CO₂ 推進モデル事業」(平成 22 年度より「住宅・建築物省 CO₂ 先導事業」に改称)において、平成 25 年度第 1 回から平成 26 年度第 2 回までの計 4 回の公募で採択された案件を中心に、導入されている省 CO₂ 技術や取り組みの内容について適用対象建物ごとに抽出・類型化し、技術や取り組みの広がり进行分析するとともに、個別技術の解説、採択プロジェクトの全体概要について、とりまとめたものです。

持続型社会の構築に向けて、建築分野での CO₂ 排出削減がますます求められる昨今、建築に携わる多くの皆様に建築の省 CO₂ を実現していくための検討材料として本資料ご活用いただければ幸いです。

ダウンロードURL

<http://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/data/181/index.html>

(内容の問合せ先)

国立研究開発法人 建築研究所
所 属 省 CO₂ 先導事業評価室
氏 名 山海 敏弘、西澤 繁毅
電 話 029-864-6674 (直通)
F A X. 029-864-6775
E-mail: nisizawa@kenken.go.jp

目 次

概要	・ ・ ・ ・ ・	i
Abstract	・ ・ ・ ・ ・	ii
序 住宅・建築物省 CO ₂ 先導事業の概要と本報告書の趣旨	・ ・ ・ ・ ・	1
第 1 章 採択プロジェクトにみる省 CO ₂ 技術の傾向分析	・ ・ ・ ・ ・	17
第 2 章 省 CO ₂ 技術・取り組みの体系的整理	・ ・ ・ ・ ・	51
第 3 章 住宅・建築物省 CO ₂ 先導事業採択プロジェクト紹介(事例シート)	・ ・ ・ ・ ・	139
付録 評価の総評	・ ・ ・ ・ ・	215